

PIP CAMERA Effect と Picture Collage

PIP CAMERA Effect

スマホのアプリにもありますが、PCでもアプリをインストールすれば使用できる。

PIPとは、Picture In Pictureの略です。

Microsoft Storeを起動して「PIP CAMERA」で検索。

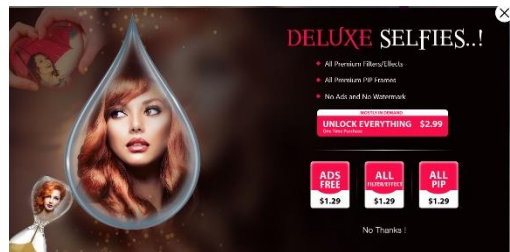


入手

をクリックすると自動的にインストールが始まる。

起動をクリックし、スタートアップに登録する。

右の画面が出るので、「No Thanks!」かXをクリックして閉じる。



加工する画像を開く。



PIP Frameをクリック。



フレームを選択する。(鍵のあるのは、有料)

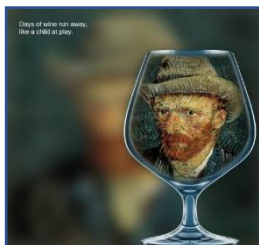


クリックしたままで動かすことが可能。右クリックでメニューが出るので、大きさも変更可能。

Saveで保存する。



PIP CAMERA Effect の画像例



Picture Collage

これもスマホのアプリにあります。 コラージュとは、切り抜いたものを糊付けすること。

事前に PC に Fotor をインストールして使う。



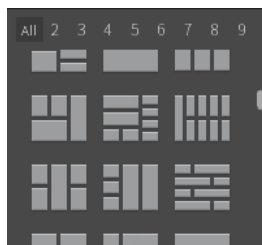
コラージュする画像を追加する。



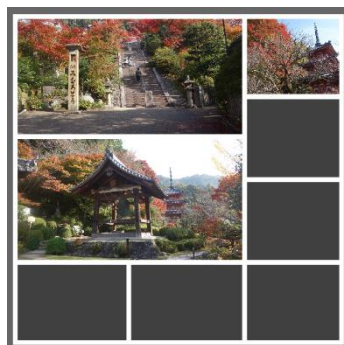
コラージュの縦横サイズを決める。1:1 がデフォルトになっている。その他をクリックすると 16:9 も可能。



コラージュのタイプを選択する。



画像を枠にドラッグ&ドロップする。



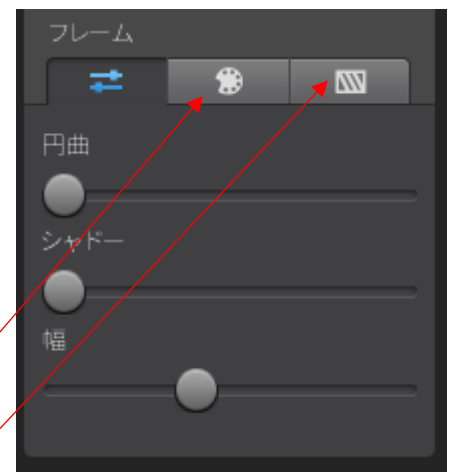
枠に丸みを付ける

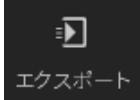
影を付ける

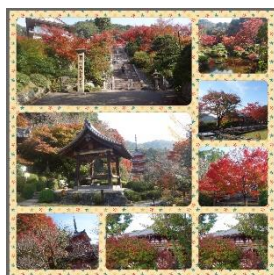
枠の間隔を広げる

色を付ける

背景を付ける



保存は、 エクスポート から行う



1 : 1



4 : 3



16 : 9

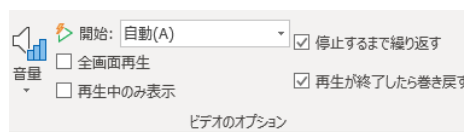
PIP CAMERA EFFECT を動画で作る

Power Point を使います。

挿入→ビデオから動画を挿入。

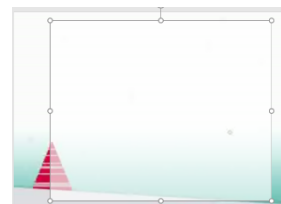
画面を広げる。

再生タブで開始を自動に、右図のようにチェックを入れる。



挿入→図形から長方形を描き、動画に重ねる。枠線を消し塗りつぶしを白にする。

右クリックして図形の書式設定で透明度を 50% くらいにする。



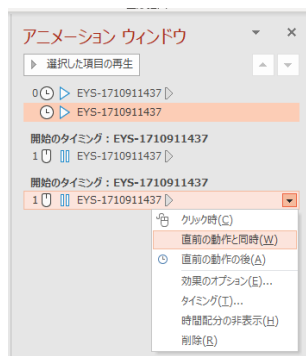
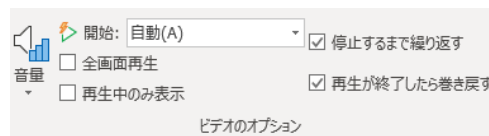
あらかじめ透過した画像を挿入する。必要な場合は透明度を調整する。



再度、挿入→ビデオから動画を挿入し、開始を自動にし、

右図のようにチェックを入れる。

アニメーションウィンドウを開き、直前の動作と同時にする。



前記の画像とサイズ調整し、背面にする。



完成したら、ファイル→エクスポート→ビデオの作成で名前を付けて保存する。